



取扱説明書

6' (1,83 m) ピクニックテーブル モデル番号 60440

組み立ての前に:

- 水平な地面の上で組み立ててください
- 2人以上で設置するようお勧めします



屋外利用(商業用・家庭用)

重要: 今後参照できるように保持してください。よくお読みください。

必要なツール



目次

アイコン凡例.....	2
警告と通知	3
テーブルの組み立て.....	4
テーブルの保管.....	13
定期点検・お手入れ.....	14

モデル番号: 60440
製品番号:



アイコン凡例



- 特別注意して読む必要があります。



- セクションで使用する部品です。



- 特定のセクションに必要な部品はありません。



- セクションで使用するハードウェアです。



- 特定のページに必要なハードウェアはありません。



- セクションで使用する工具です。



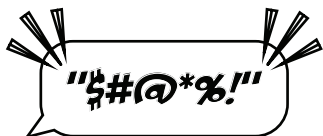
- 特定の手順で電気ドリルを使用するか使用しないかを示します。



- ナットはセンターロック式です。しっかり締まるよう設計されているため、締めにくくなっています。金属やプラスチック部分と水平にぴったりに重なるまで締めてください。



- 特定のステップを実行するのに必要な大人の数を示す (例: 2人、3人、4人など)。



- 特定のステップの完了がより困難であることを示す。



自己責任でご利用ください!

ボルトの打ち込みにドリルを使用することは推奨されない。
コードレス・ドリルであればネジの打ち込みに使用できるが、ネジを締めすぎたり、剥がしたりしないよう注意が必要である。



警告と通知

日本語:

- **警告に従わなければ重傷や物的損傷が生じる可能性があります。**
- 安全を期するため、この製品を組み立てる際は必ず指示に注意深く従ってください。
- この製品は水平な地面で組み立ててください。
- ねじを締めすぎるとプラスチックの部分が損傷する可能性があるため、注意してください。損傷を避けるため、NO.2 プラスドライバーの使用をお勧めします。ドリルを使用する際は、低いトルク設定にてご使用ください。
- 組立は2人で作業を行う必要があります。
- 組立を行う人は全員、作業中、保護メガネを装着してください。
- この製品の上や近くで熱いものを使ったり保管したりしないでください。
- 適切で完全な組立は事故や負傷のリスクを軽減する上で欠かせません。
- 使用前および使用中はすべての金具がしっかり締まっているか確認してください。
- このテーブルでパラソルをご使用になる場合は、必ずパラソルベースにパラソルを固定してください。
- **ほとんどの負傷は誤用や、指示に従わないことが原因で発生します。この製品をご使用になる際は注意してください。**

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です

⚠ **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の記号で説明しています。

⊘ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。



警告 死亡、重傷などのおそれあり



● 運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。

● ぶらさがったり、よりかかったり、のぼったりしないでください。特にお子様が遊ばないように注意してください。



● 開閉の際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。



注意 けが、事故、やけどなどのおそれあり



● 以下のような場所で使用しないでください。破損や事故の原因となります。

- ・危険な場所や通行の妨げになると思われる場所、強い振動、衝撃のある場所
- ・地面に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所
- ・風の強い場所、高い場所…強風時に倒れたり、落下すると危険です。
- ・火気の知覚や高温になる場所…熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。

- すき間に手や指を入れないでください。
- 地面にキズがつく場合がありますので、移動の際は引きずらないようにしてください。
- 座面の上に立つ、座面以外の所に座るなど、目的以外の使用はしないでください。
- 座った状態で商品を傾けないでください。破損や事故の原因になります。
- 引きずったり、荷重がかかった状態で移動しないでください。破損や事故の原因となります。



● 確実に開いたことを確認の上、使用してください。
強制 不完全な状態で使用すると破損や事故の原因となり危険です。

● 移動の際は、折りたたんだ状態、または2人でテーブル本体の両端を持ち、移動させてください。

1

テーブルの組み立て

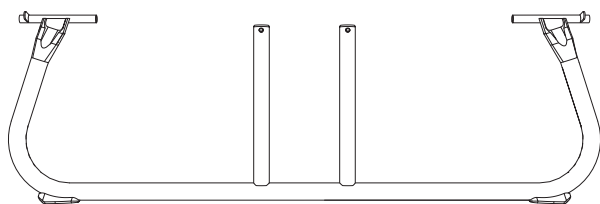


必要な金具

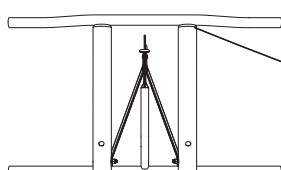


必要な部品

金属部品

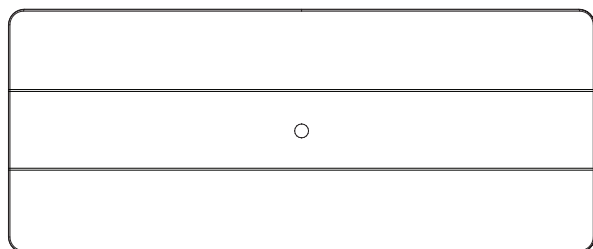


BAE (x2)



BAF (x2)

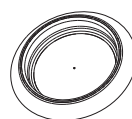
プラスチック部品



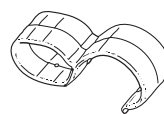
BAC (x1)



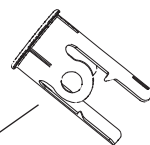
BAD (x2)



BBZ (x1)



BAG (x2)



BAH (x4)



- プッシング (BAH)はすでにブレース (BAF)に取り付けています。



必要な工具



▶ セクション1 (続き)

必要な工具と金具



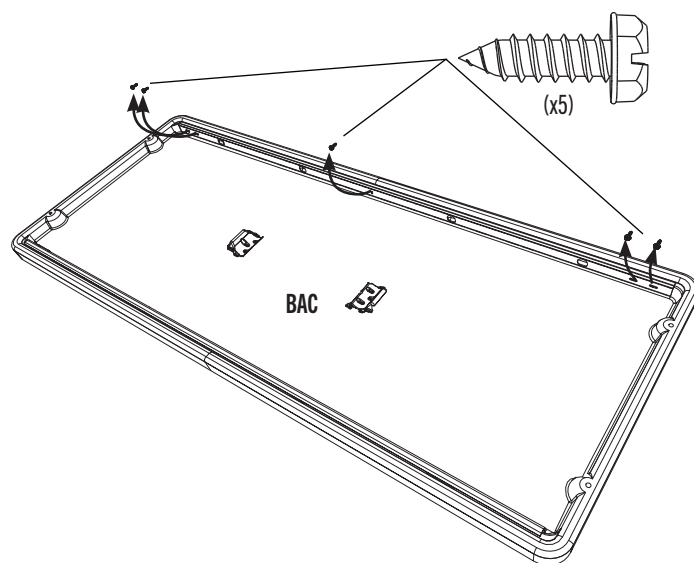
• このセクションの手順で問題が生じた場合は、以下のコードを使用して、このセクションの説明ビデオをご覧ください。



<http://go.lifetime.com/6picnic>

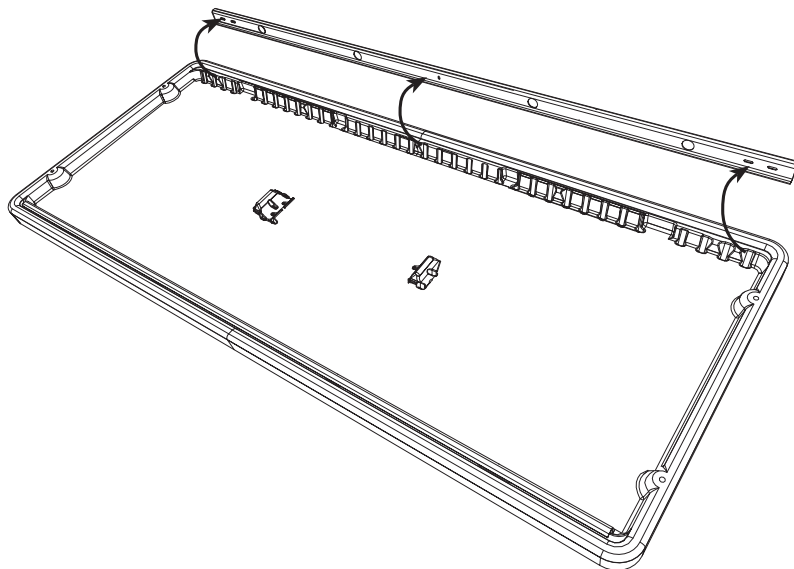
1.1

- テーブルトップ (BAC) の片側のみのネジを取り外します。



1.2

- Jチャンネルを取り外します。



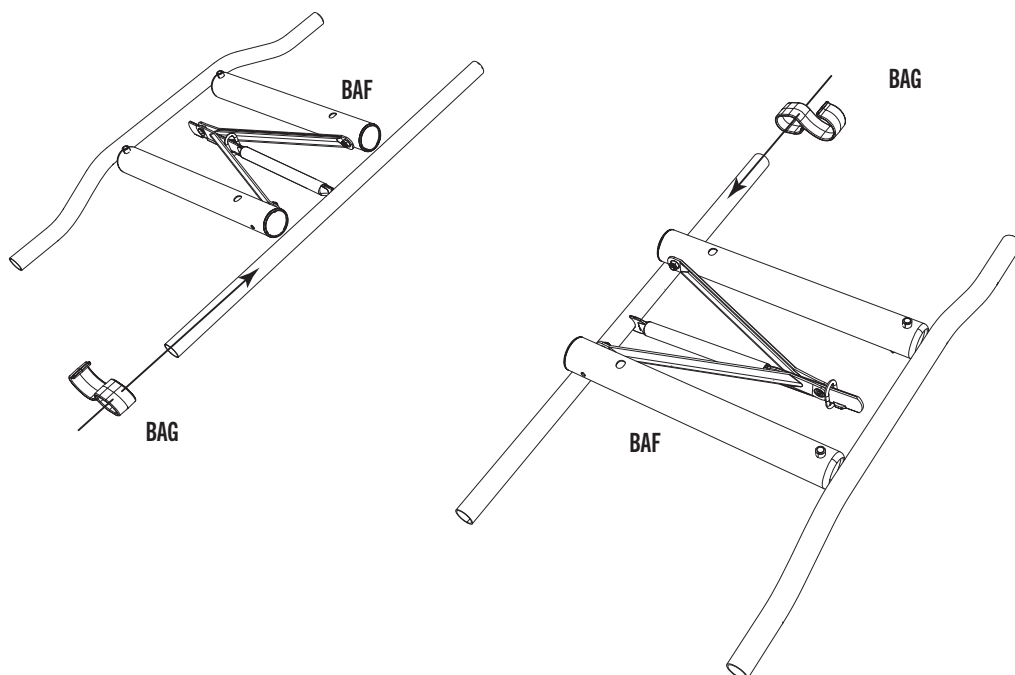
▶ セクション1(続き)

必要な工具と金具



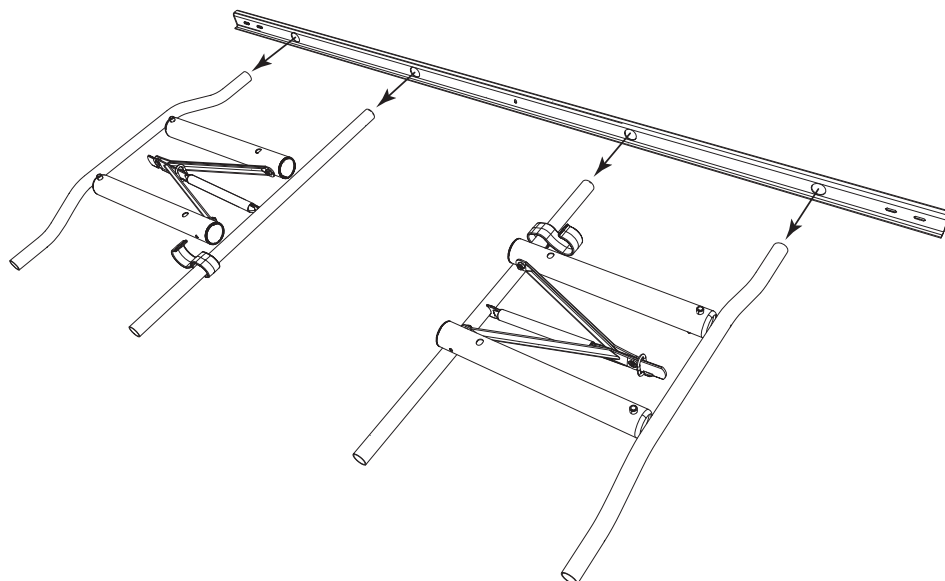
1.3

- 脚ラッチ (BAG) を各ブレース (BAF) にスライドさせます。



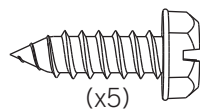
1.4

- Jチャンネルに2つのブレースを取り付けます。



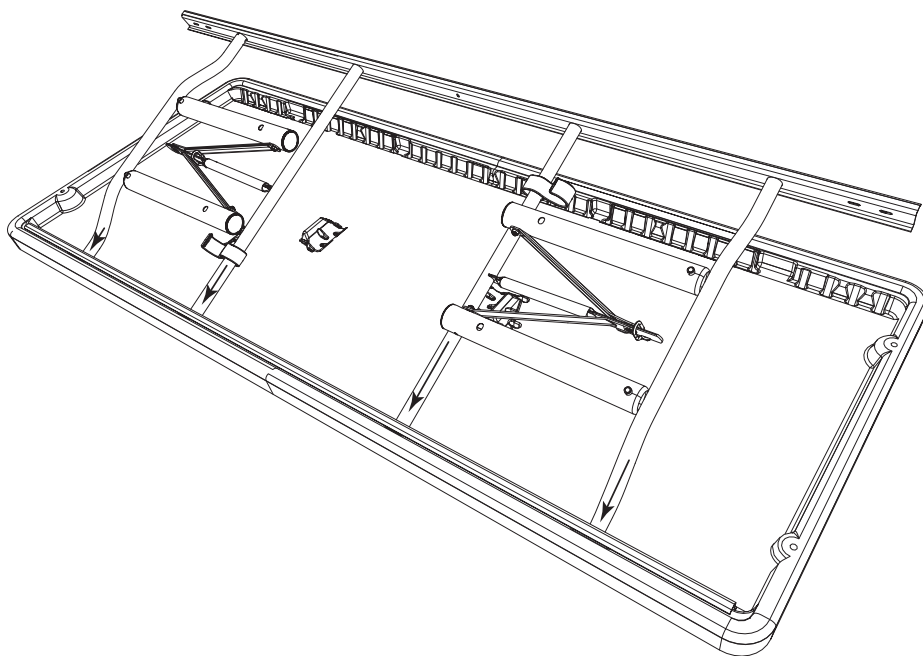
▶ セクション1(続き)

必要な工具と金具



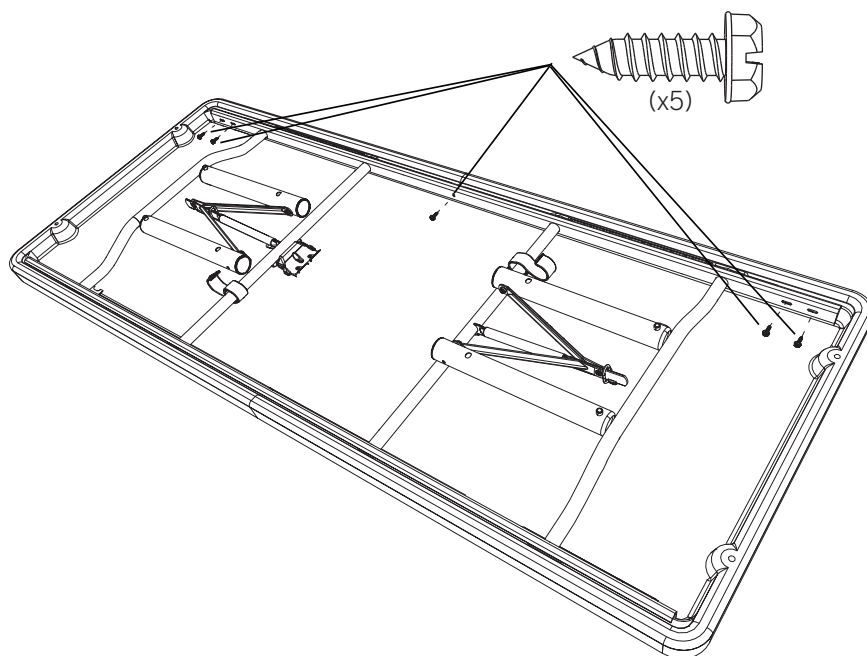
1.5

- テーブルトップに付いたままのJチャンネルにブレースを取り付けます。



1.6

- 手順 1.1 で取り外した 5 本のネジを元に戻します。



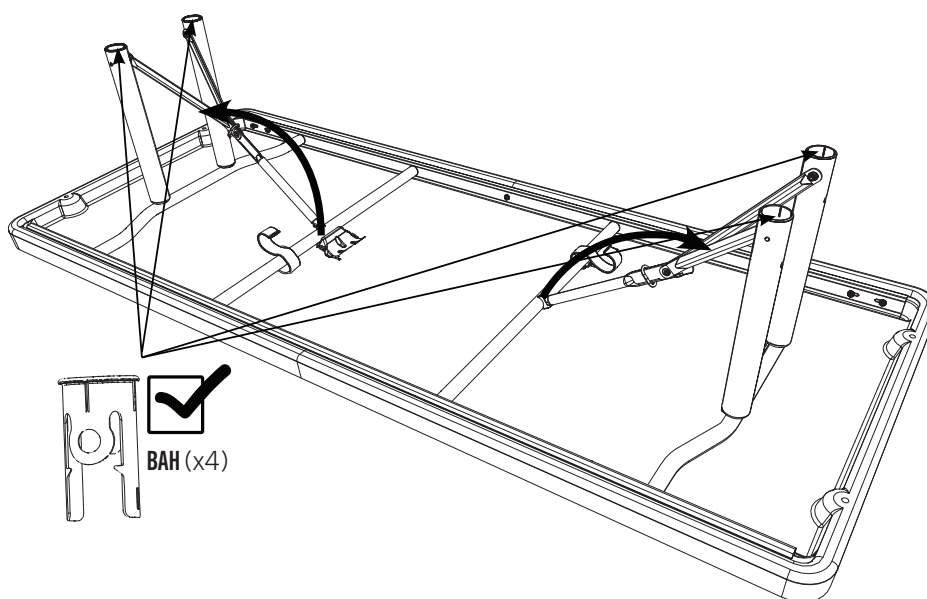
▶ セクション1(続き)

必要な工具と金具



1.7

- プッシング(BAH)はすでにブレース(BAF)に取り付けています。取り付けられていない場合は、ブレースアッセンブリに取り付けて下さい。



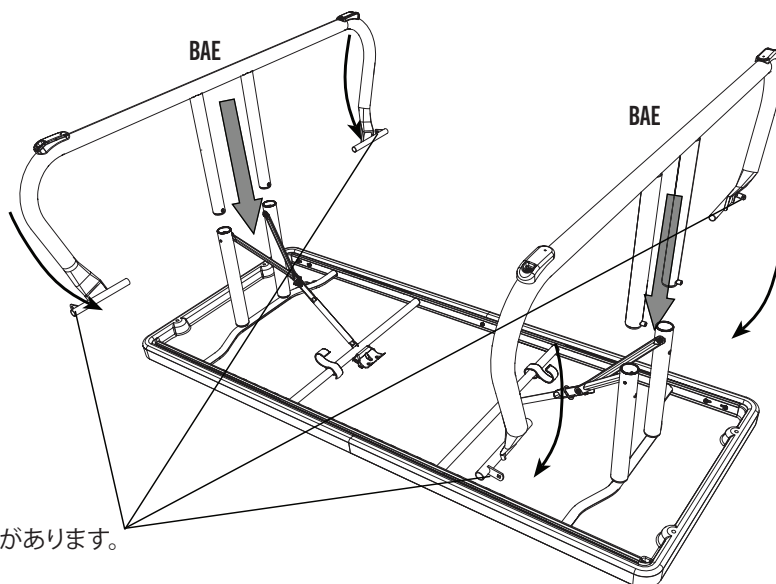
1.8

- 脚(BAE)は曲がっている部分が内側を向くよう取り付けして下さい。



注意

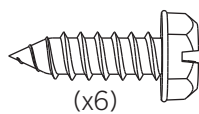
取り付け時、手や指を挟まないよう、ご注意ください。



- タブは端を向く必要があります。

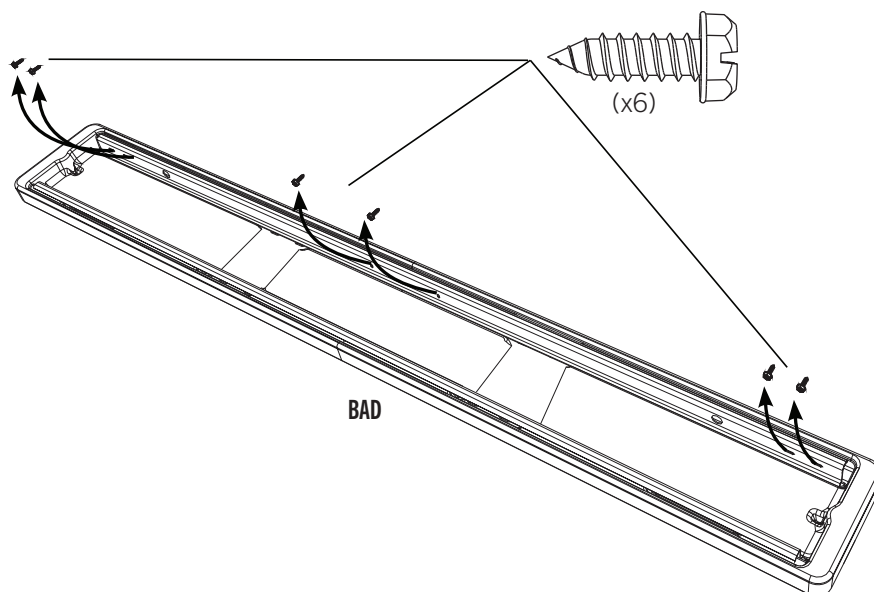
▶ セクション1(続き)

必要な工具と金具



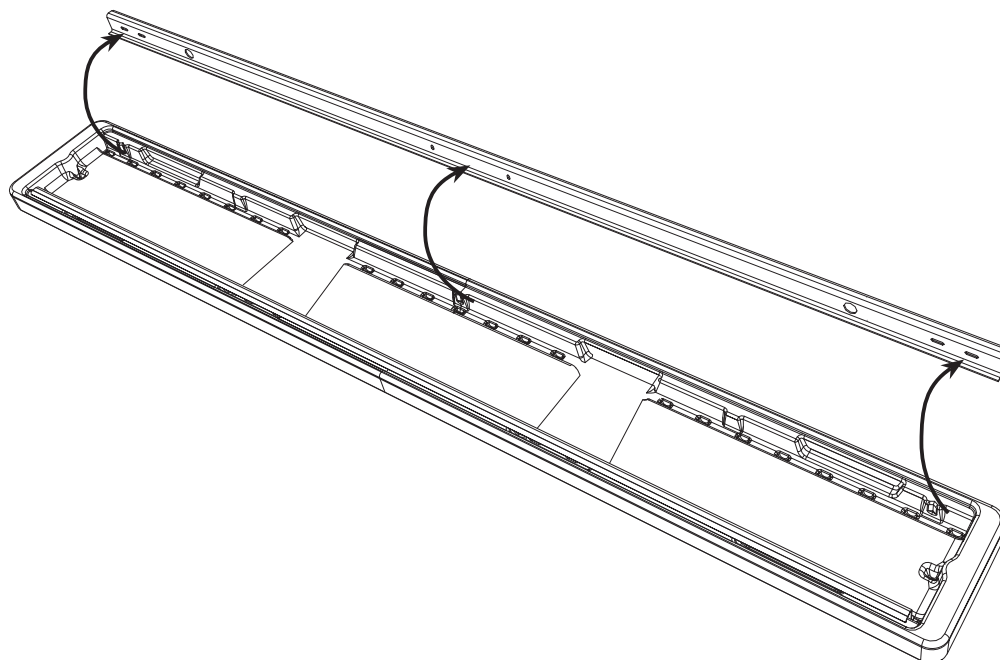
1.9

- 1つのJチャンネルからこれらのネジを取り外します。



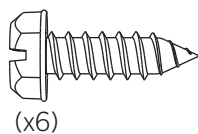
1.10

- Jチャンネルを取り外します。



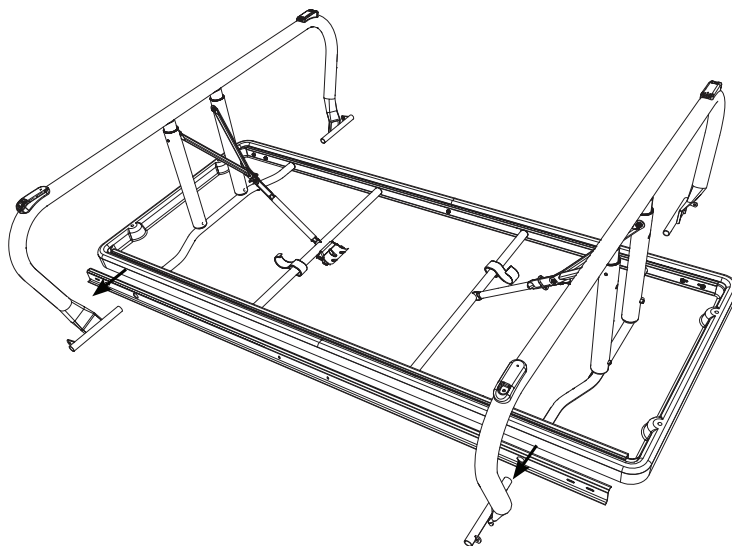
▶ セクション1 (続き)

必要な工具と金具



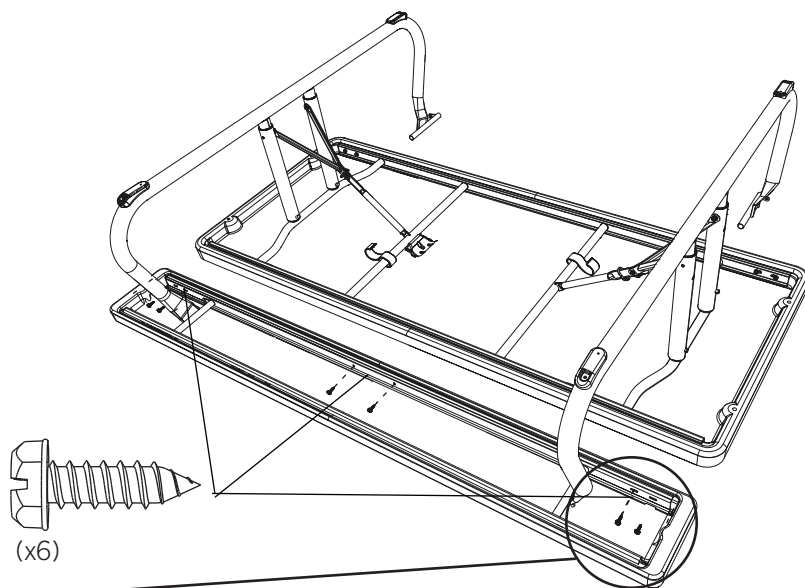
1.11

- Jチャンネルを脚に取り付けて下さい。



1.12

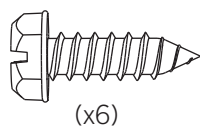
- 1.9で脚に取り付けたJチャンネルをベンチに再度取り付けネジで固定して下さい。



- Jチャンネルがこれらのタブの下にあることを確認します。

▶ セクション1(続き)

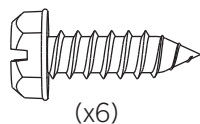
必要な工具と金具



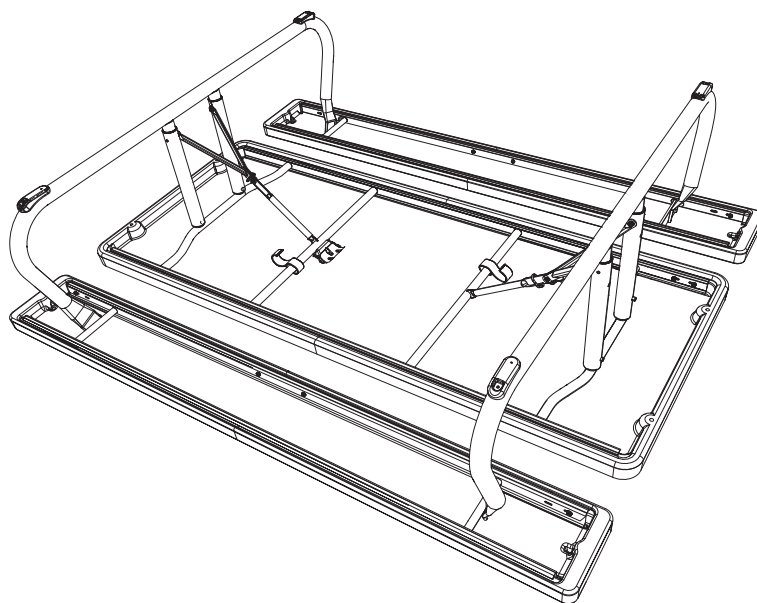
(x6)

1.13

- 他のベンチに対して手順 1.9 ~ 1.12 を繰り返します。

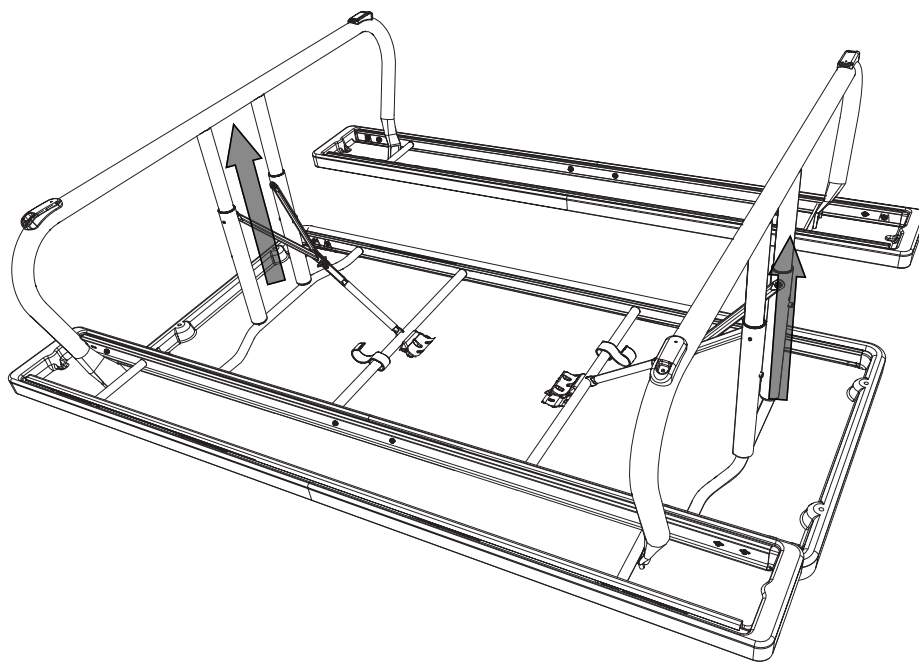


(x6)



1.14

- 脚を伸ばします。



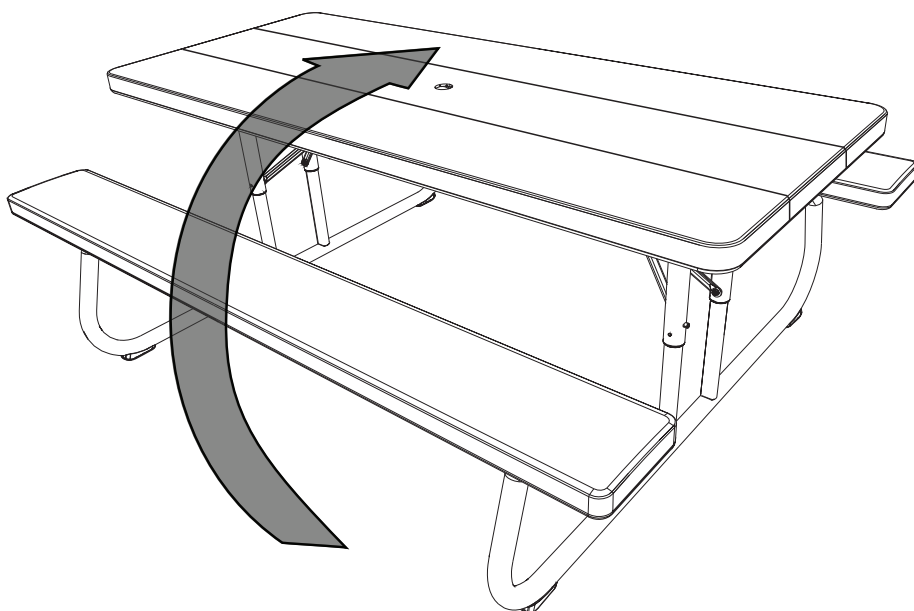
▶ セクション1(続き)

必要な工具と金具



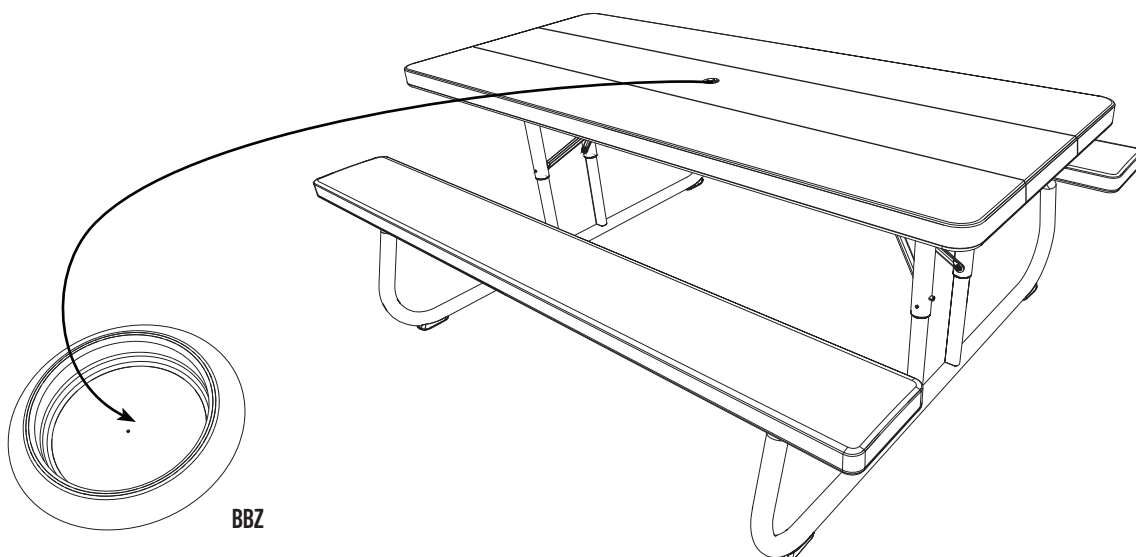
1.15

- ・ テーブルを垂直にひっくり返します。



1.16

- ・ パラソルを使用される場合は、テーブルトップ中央の穴から**プラグ(BBZ)**を取り外してパラソルを差し込んでください。



BBZ

2

テーブルの保管

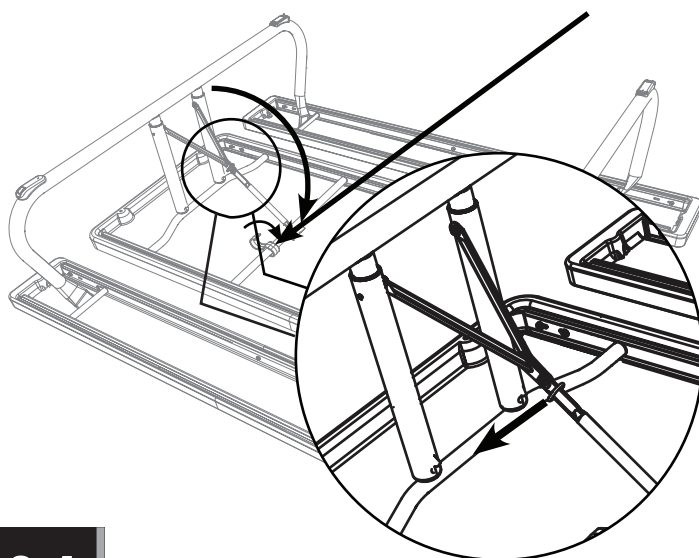
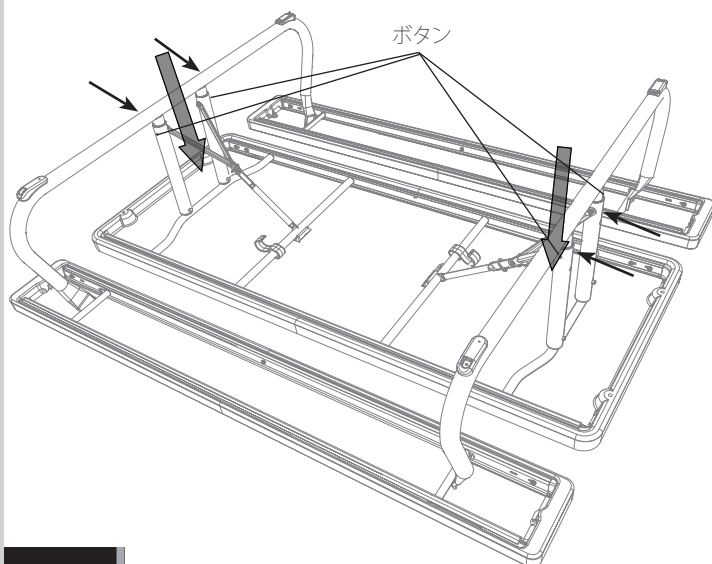


2.1

- ボタンを押し込み、脚を下にスライドさせます。

2.2

- ロックリングを邪魔にならない位置にスライドさせ、Yブレースを押し込み、脚を下に折ります。

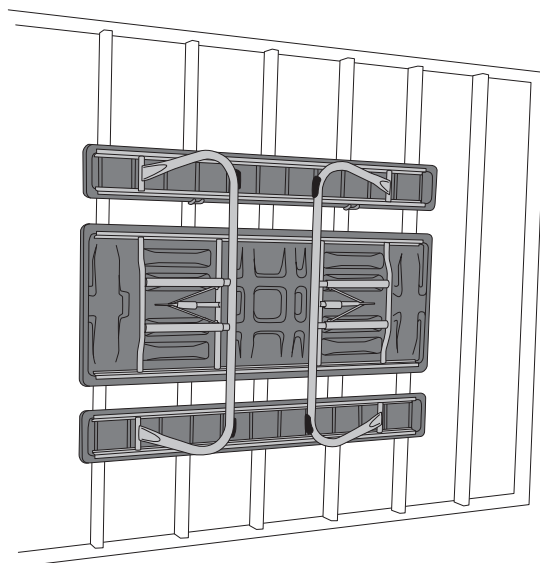
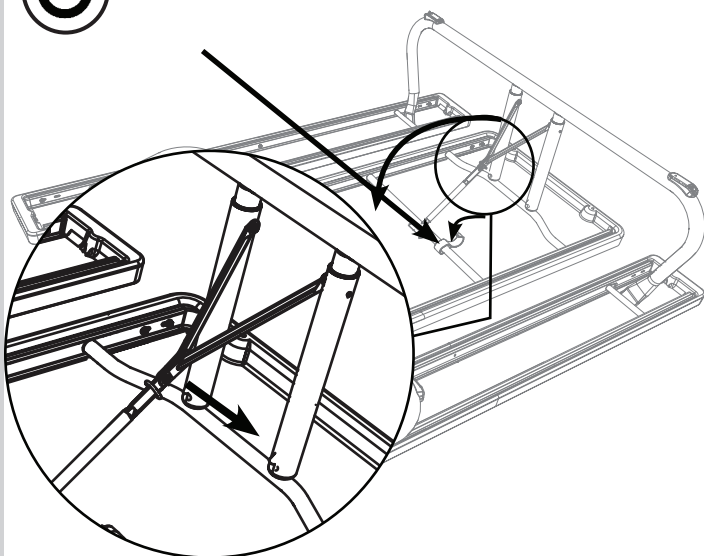


2.3

- もう一方の脚に対してステップ 2.2 を繰り返します。

2.4

- テーブルは平らまたは垂直に保管してください。





定期点検・お手入れ

汚れを落とすとき

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でからぶきしてください。
- 著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性洗剤を使用してください。

メンテナンスについて

- 安全のため、定期的(2～3カ月を目安)にガタツキがないか確認してご使用ください。
- 長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。
- サビを防ぐため粉体塗装をしていますが、小さいキズなどを発見した場合は、市販の塗料で補修することをおすすめします。
- 塗装される場合は、その塗料の使用説明に従って、風通しの良い場所(屋外など)で換気に注意して作業を行ってください。
- 塗装をする際は、ゴミ、汚れなどを落としてください。

株式会社タカショー

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1

<https://homeuse.takasho.co.jp>

【お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

株式会社タカショーおよびタカショーグループ関連会社は、お客様の個人情報をご相談対応などに利用させて

いただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために、発信

番号を通知いただいております。

なお、個人情報は適切に管理し、業務上、正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、お客様サービスセンターまでご連絡ください

商品の交換や返品などのお問い合わせは、
お買い上げいただいた代理店または販売店にご相談ください

商品の使い方についてのお問い合わせ

よくいただく
Q&A集



お問い合わせ
フォーム



その他のお問い合わせ

お客様サービスセンター
0120-51-4128 (通話料無料)
受付期間
月～金 AM9:00～PM5:00
(祝日は除く)